



報道関係各位

2009年6月3日
株式会社アドバンスト・メディア

アドバンスト・メディア、箱根町議会に議事録作成支援システムを導入！ ～当システムの導入実績、30件を突破！！～

株式会社アドバンスト・メディア（本社：東京都豊島区、代表取締役社長：長谷川一行 以下、アドバンスト・メディア）は、2009年6月11日（木）より、神奈川県箱根町議会に、町役場としては、初めて議事録作成支援システムを導入いたしました。当システムは弊社音声認識技術 **AmiVoice®**を活用し、会議での発言を自動的に文字変換して発話記録を作成する最先端のシステムであり、その実績と経済性において、お客様より高く評価頂いております。

昨今、議会の外部による監視体制が強化され、早期情報開示がますます求められています。さらに、厳しい行政財政の中、会議録作成のための経費削減も課題となっております。そのような状況のなか、当システムは、2004年6月の静岡県沼津市役所での本格運用以来、経費の削減、情報公開のスピード化のニーズに応えて参りました。

箱根町議会においても、議会開催数に対し、少ないリソースでの対応が求められており、会議録作成のため長時間労働が避けられず、経費削減が課題となっていました。

今回の箱根町議会における導入は、沼津市議会様・北海道議会様・東京都議会様（導入順）など、全国30自治体への導入という、アドバンスト・メディアの豊富な導入実績に基づき、当システムの費用対効果・簡易な操作性・万全なサポート体制などを評価頂いたものです。

箱根町議会事務局の内田主査からは「委員会室などには常設のマイクシステムがなく、ICレコーダで録音していたため、委員会記録の作成に多大な時間を要していました。しかし、マイク及び当システムを利用してことで、会議録作成のスピードアップが図られ、しかも議場の音響システムはそのままで導入できる点が決め手となった。今後は庁舎全体で使用するので費用対効果も出てくる。」とご好評を頂いております。

今回の導入により、当社は、国内における議事録作成支援システムの導入実績として、最多となる30件を突破しました。アドバンスト・メディアは、この実績で培ったノウハウをもとに、今後3年間で、更に議事録作成支援システムの100以上の自治体への導入拡大を目指し、業務効率化によるコスト削減など、よりよいサービスを提供して参ります。

以上

【自治体導入実績】

	お客様名	稼動開始月
1	静岡県 沼津市議会	2004年6月
2	北海道 北海道議会	2005年6月
3	静岡県 伊豆市議会	2005年6月
4	埼玉県 戸田市議会	2005年6月
5	福岡県 古賀市議会	2005年6月
6	北海道 深川市議会	2005年12月
7	茨城県 取手市議会	2006年3月
8	長崎県 南島原市議会	2006年6月
9	東京都 某区議会	2006年6月
10	静岡県 裾野市議会	2006年6月
11	東京都 国分寺市議会	2006年9月
12	東京都議会 *	2006年9月
13	北海道 千歳市議会	2006年11月
14	北海道 稚内市議会	2007年6月
15	北海道 某市議会	2007年6月

	お客様名	稼動開始月
16	北海道 室蘭市議会	2007年6月
17	宮城県議会	2007年6月
18	埼玉県 某市議会	2007年6月
19	滋賀県 高島市議会	2007年6月
20	福島県 南相馬市議会	2007年6月
21	北海道 苫小牧市議会	2007年12月
22	北海道 富良野市議会	2007年12月
23	大阪府 東大阪市議会	2008年3月
24	愛知県 豊田市議会	2008年6月
25	東京都 福生市議会	2008年6月
26	福井県 軽井沢町議会	2008年6月
27	福井県 鯖江市議会	2008年6月
28	佐賀県 佐賀市議会	2008年9月
29	神奈川県某市	2009年4月
30	神奈川県 箱根町議会	2009年6月

*2006年9月に総務委員会、2009年6月に全常任委員会へ導入。

【本会議場イメージ】



【委員会室イメージ】



【会社概要】

<株式会社アドバンスト・メディア>

社 名 : 株式会社アドバンスト・メディア

代 表 者 : 代表取締役会長 鈴木 清幸・代表取締役社長 長谷川 一行

本 社 : 東京都豊島区東池袋3-1-4 サンシャインシティ文化会館6階

U R L : <http://www.advanced-media.co.jp/>

設 立 : 1997年12月

資 本 金 : 43億77百万円(143,602株)(2009年3月末日現在)

事 業 内 容 : ◆**AmiVoice®**を組み込んだ音声認識ソリューションの企画・設計・開発を行う「ソリューション事業」

◆**AmiVoice®**を組み込んだアプリケーション商品を提供する「ライセンス事業」

◆企業内のユーザや一般消費者へのサービスに**AmiVoice®**を提供する「サービス事業」

■アドバンスト・メディアについて

アドバンスト・メディアは、独自の音声認識等の技術**AmiVoice®**により、“声”で文章入力などができる各種ソリューションを提供していました。**AmiVoice®**音声認識エンジンは、利用者毎に声の事前学習（エンロールメント）を行うことなく、すぐに音声入力できます（不特定話者対応）。医療・教育およびエンターテインメント・議事録・コールセンタ・ビジネスソリューションの分野で主に利用されています。例えば医療分野においては、導入施設が2,900を超えるまでとなり(2009年3月末現在)、医療診断の効率化に貢献し、その導入効果が高く評価されています。2008年には音声認識技術**AmiVoice®**を活用した「音声入力メール」が、経済産業省の外郭団体である独立行政法人・情報処理推進機構(IPA)主催の「ソフトウェア・プロダクト・オブ・ザ・イヤー®2008」(SPOTY2008)を受賞しました。

【本件のお問い合わせ】

報道関係	お客様
経営企画部 広報チーム	プロダクト事業部 満山
TEL:03-5949-2007	TEL:03-5958-1045
FAX:03-5958-1032	FAX:03-5958-1033
E-mail:press@advanced-media.co.jp	E-mail:info@advanced-media.co.jp

【Copyright・商標】

Copyright 2009 Advanced Media, Inc.

AmiVoice®およびロゴマークは、アドバンスト・メディアの登録商標です。

記載の会社名および製品名は、各社の登録商標および商標です。